

科目コード	ナンバリング	単位数	学期	授業区分	科目区分	履修区分	学年
320231	XZY1320231			国際学部国際文化学科	専門	選択必修	2年
授業科目	担当教員			国際学部国際文化学科英語集中コース	専門	選択必修	2年
		1	前期	情報文化学部情報文化学科	×	×	×
中国語 2b	佐藤 若菜			情報文化学部情報システム学科経営コース(26年度以降)	×	×	×
				情報文化学部情報システム学科情報コース(26年度以降)	×	×	×
				情報文化学部情報システム学科経営コース(25年度)	×	×	×
				情報文化学部情報システム学科情報コース(25年度)	×	×	×
				情報文化学部情報システム学科(24年度以前)	×	×	×

授業目的

中国での日常会話において頻出する表現を身につける。生活における様々な場面を想定しながら会話練習や作文練習を行うことで、実用的な会話力を身につける。高度な語学運用能力の基礎を築きます。

各回毎の授業内容

第1回

【授】プロローグA・B 発音の復習、数字に関わる表現

【前・後】事前に、付属のCDを利用して発音練習、書き取りを行う。また、日本語訳を準備し、練習問題を解いてくる。事後には、授業内容を復習し、暗唱できるまで音読を繰り返す。予習復習に4時間。

第2回

【授】プロローグC・D 発音の復習、人称代名詞、“的”と“吧”的用法、文の基本構造、名前の聞き方

【前・後】事前に、付属のCDを利用して発音練習、書き取りを行う。また、日本語訳を準備し、練習問題を解いてくる。事後には、授業内容を復習し、暗唱できるまで音読を繰り返す。予習復習に4時間。

第3回

【授】第一課 指示代名詞、形容詞述語文、“吗”と“呢”的疑問文、“不”的用法

【前・後】事前に、付属のCDを利用して発音練習、書き取りを行う。また、日本語訳を準備し、練習問題を解いてくる。事後には、授業内容を復習し、暗唱できるまで音読を繰り返す。予習復習に4時間。

第4回

【授】第二課 正反疑问文、选择疑问文、“的”的省略、名词句

【前・後】事前に、付属のCDを利用して発音練習、書き取りを行う。また、日本語訳を準備し、練習問題を解いてくる。事後には、授業内容を復習し、暗唱できるまで音読を繰り返す。予習復習に4時間。

第5回

【授】筆記試験、リスニング試験、口頭試験

【前・後】事前に、付属のCDを利用して発音練習、書き取りを行う。また、これまでの授業内容を総復習し、暗唱できるまで音読を繰り返す。予習復習に4時間。

第6回

【授】第三課 親族名称、“有”的用法、年齢の聞き方

【前・後】事前に、付属のCDを利用して発音練習、書き取りを行う。また、日本語訳を準備し、練習問題を解いてくる。事後には、授業内容を復習し、暗唱できるまで音読を繰り返す。予習復習に4時間。

第7回

【授】第四課 助動詞“想”、日付と曜日、“来”的用法、動詞の重ね型、前置詞“给”

【前・後】事前に、付属のCDを利用して発音練習、書き取りを行う。また、日本語訳を準備し、練習問題を解いてくる。事後には、授業内容を復習し、暗唱できるまで音読を繰り返す。予習復習に4時間。

第8回

【授】第五課 月、時刻

【前・後】事前に、付属のCDを利用して発音練習、書き取りを行う。また、日本語訳を準備し、練習問題を解いてくる。事後には、授業内容を復習し、暗唱できるまで音読を繰り返す。予習復習に4時間。

第9回

【授】第六課 お金、数量補語

【前・後】事前に、付属のCDを利用して発音練習、書き取りを行う。また、日本語訳を準備し、練習問題を解いてくる。事後には、授業内容を復習し、暗唱できるまで音読を繰り返す。予習復習に4時間。

第10回

【授】筆記試験、リスニング試験、口頭試験

【前・後】事前に、付属のCDを利用して発音練習、書き取りを行う。また、これまでの授業内容を総復習し、暗唱できるまで音読を繰り返す。予習復習に4時間。

第11回

【授】第七課 “在”的用法、助動詞“要”、前置詞“离”

【前・後】事前に、付属のCDを利用して発音練習、書き取りを行う。また、日本語訳を準備し、練習問題を解いてくる。事後には、授業内容を復習し、暗唱できるまで音読を繰り返す。予習復習に4時間。

第12回

【授】第八課 前置詞“在”、助動詞“能”、二重目的語

【前・後】事前に、付属のCDを利用して発音練習、書き取りを行う。また、日本語訳を準備し、練習問題を解いてくる。事後には、授業内容を復習し、暗唱できるまで音読を繰り返す。予習復習に4時間。

第13回

【授】第九課 助動詞“会”、連動文、“别”と“不要”

【前・後】事前に、付属のCDを利用して発音練習、書き取りを行う。また、日本語訳を準備し、練習問題を解いてくる。事後には、授業内容を復習し、暗唱できるまで音読を繰り返す。予習復習に4時間。

第14回

【授】第十課 助動詞“可以”、比較の言い方

【前・後】事前に、付属のCDを利用して発音練習、書き取りを行う。また、日本語訳を準備し、練習問題を解いてくる。事後には、授業内容を復習し、暗唱できるまで音読を繰り返す。予習復習に4時間。

第15回

【授】筆記試験、リスニング試験、口頭試験

【前・後】事前に、付属のCDを利用して発音練習、書き取りを行う。また、これまでの授業内容を総復習し、暗唱できるまで音読を繰り返す。予習復習に4時間。

第16回

【授】レポート

【前・後】これまで習った文法や単語を用いて、中国語で日記を書く。予習復習に4時間。

成績評価方法

	知識・理解	思考・判断	関心・意欲	強調・指導力	発表・表現	その他	評価割合(%)
定期試験							
小テスト・授業内レポート							60
宿題・授業外レポート							20
授業態度・授業への参加							20
成果発表(口頭・実技)							
演習							
その他							

口頭試験、リスニング試験、筆記試験とレポートにより評価する。試験を採点して返却し、解説を行う。

教科書参考書

『ともだち・朋友-スリム版1-』(董燕・遠藤光暁、朝日出版社)

受講に当たっての留意事項

中日辞典(紙媒体の辞典ないし電子辞書)を必ず持参すること。

学習到達目標

日常会話において頻出する表現を暗記し、中国語で簡単な意思疎通を図ることができる。

JABEE

【授】: 授業内容【前・後】: 事前・事後学習